

研究課題名	熱可塑性樹脂製歯科材料を用いた矯正歯科用拡大装置の効果の検討
研究期間	2026年7月22日 ～ 2027年12月31日
研究の対象	2023年1月～2026年3月の間にゆい矯正歯科で歯列弓の拡大治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：熱可塑性樹脂製歯科材料を用いた矯正歯科用拡大装置の効果を明らかにすることです。 研究の方法：治療のために採取した石膏模型や診療情報を使用して、治療前後の歯列弓の拡大量を評価します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、矯正歯科治療の内容、治療期間、石膏模型（これらは個人情報を削除して、研究代表機関である広島大学に提供します） 情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 生体構造・機能修復学 加来 真人
利用または提供を開始する予定日	2026年7月22日（実施許可日以降）
個人情報の保護	ゆい矯正歯科において、得られた情報から氏名等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、ゆい矯正歯科の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	研究代表者（本学の研究責任者） 広島大学大学院医系科学研究科 生体構造・機能修復学 教授 加来 真人 共同研究機関 ゆい矯正歯科 院長 當摩 愉衣子
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。 なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書

	類を閲覧することができますので、お申し出ください。
--	----------------------------------

広島大学大学院医系科学研究科 生体構造・機能修復学

担当者：加来 真人

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5 4 4 2